

2019年9月26日

日本初！ボタン1つでウイダープロテインドリンクを作ることができる！
プロテインサーバーがリニューアル
～全国フィットネスクラブへの設置を拡大～

森永製菓株式会社（東京都港区芝、代表取締役社長・太田 栄二郎）は、2017年12月から設置を開始している日本初のプロテインサーバーを、より使いやすくお客様のニーズに応える形で機能を向上しリニューアルいたしました。このプロテインサーバーは、シェイカーや水を用意する必要がなくボタン一つで手軽に適量のプロテインドリンクを自動で作ることができます。この新型プロテインサーバーは大和ハウスグループのスポーツクラブNAS株式会社（東京都江東区有明 代表取締役社長・柴山 良成）が運営する「スポーツクラブNAS」をはじめ、全国のフィットネスクラブを中心に設置拡大を致します。



▲新型プロテインサーバー



▲4種類のプロテイン、
さらにアイス・ホットを選択可能

<新型プロテインサーバーの特長>

日本で唯一プロテインパウダーを溶かすことが可能な高性能サーバーとして開発され、用途に合わせて4種類の「ウイダープロテイン」をコールド・ホットで選ぶことができます。プロテイン初心者の方でも気軽にトライアルできるため、プロテイン市場の拡大にも繋がります。また、スポーツクラブの会員システムと連携し、キャッシュレスに対応できる課金装置を搭載しており、お客様の利便性も大幅に向上しています。

装填するプロテインはウイダーブランド商品を使用しており、お客様の「安心」・「安全」にも配慮した仕様となっています。

<プロテインサーバーで提供する4種類のウイダープロテイン>



- マッスルフィットプロテインプラス
 - ・ カフェオレ味
 - ・ 理想の筋肉を目指す



- ウェイトダウンプロテイン
 - ・ フルーツミックス味
 - ・ 減量のために



- おいしい大豆プロテイン
 - ・ コーヒー味
 - ・ 日々の健康維持のために



- リカバリーパワープロテイン
 - ・ ピーチ味
 - ・ 素早い回復のために

先日森永製菓が行った『筋肉についての調査※1』では、86%の人が何等かの「筋肉づくり・身体づくりを行っている」と答え、実際に筋肉づくり・身体づくりを行っている人は、筋肉をつける手段として、タンパク質（プロテイン）を積極的に摂取しているという結果となっています。また、フィットネスクラブの会員数や店舗数も拡大しており、身体づくりが一般化し、筋肉をつけるにはタンパク質が大切というお客様の認識の広がりが見られます。

一方で、プロテインを摂取するにはプロテイン粉末と水とシェイカーが必要で、“持ち歩いていちいち作らないといけないのが面倒”という声もありましたが、森永製菓は日本で初めて、健康意識の高い人が集まるフィットネスクラブに、ボタンを押すだけでプロテイン粉末を水に溶かしてプロテイン飲料が作れる「プロテインサーバー」を設置しました。このサーバーで手軽に且つタイミング良くプロテインを摂取することができ、筋肉づくりのパフォーマンス向上にもつながります。

さらに、タンパク質はご高齢の方々こそ意識的な摂取が必要と言われています。「若い人の物で自分には関係ない」「大容量の袋は買いにくい」と、これまでプロテインを避けていたご高齢の方々にも、このサーバーを通じて手軽にプロテインを摂取できる機会を提供し、プロテイン摂取の重要性を広める活動もしてまいります。

※1 当社調べ web 調査、2017年11月29日～12月11日、当社ウイダーwebサイト閲覧者、全国10代～60代までの男女311名